



新潟大学カーボンニュートラル融合技術研究センター第1回研究会

日時 2023年3月3日(金) 14時~17時

場所 新潟大学 工学部 101 講義室 (新潟県新潟市西区五十嵐2の町 8050 番地)

https://www.niigata-u.ac.jp/wp-content/uploads/2022/10/map_ikarashi2022.pdf

オンライン配信も実施します

主催 新潟大学 カーボンニュートラル融合技術研究センター

<https://www.irp.niigata-u.ac.jp/business/core/ircnt/>

後援 日本太陽光発電学会

参加費 無料

参加申込先・問合せ先

<https://forms.gle/WqEJxrxHLk9PrgS7>

からお願いします。

参加申込締切 2023年2月27日(月)

新潟大学・カーボンニュートラル融合技術研究センターは、新潟大学の世界最高水準である太陽熱利用、太陽光発電、水電解技術の研究を推進するとともに、これらを融合・ハイブリッドした新技術を開発するために、2022年4月に設立されました。

このたび、センターの活動の一つとして、研究会を企画致しました。

研究会の冒頭には、名古屋大学の宇佐美徳隆教授から、カーボンニュートラルに向けた名古屋大学脱炭素社会創造センターの取り組みや COI-NEXT のコンセプトを御紹介頂きます。

太陽熱利用分野からは、新潟大学が代表者となっている太陽集熱による二酸化炭素分解システムの開発について御紹介致します。太陽光発電分野からは表面プラズモンを用いた新概念の有機太陽電池について御紹介致します。水電解技術分野からは二酸化炭素の光・電気化学的還元ならびに XAFS 測定によるキャリア移動解析の最前線について御紹介致します。

皆様の御参加をお待ちしております。

プログラム (裏面を御覧下さい)

プログラム

14時～14時15分

児玉 竜也

新潟大学 工学部、カーボンニュートラル融合技術研究センター長

「カーボンニュートラル融合技術研究センター研究会の御案内」

14時15分～14時45分

【招待講演】宇佐美 徳隆

名古屋大学 大学院工学研究科物質プロセス工学専攻、未来社会創造機構脱炭素社会創造センター

「カーボンニュートラルに向けた名古屋大学での取り組み」

14時45分～15時15分

馬場 暁

新潟大学 工学部、カーボンニュートラル融合技術研究センター

「表面プラズモン励起を利用した有機太陽電池の高効率化」

15時15分～15時45分

【招待講演】金澤 知器

高エネルギー加速器研究機構、日本学術振興会

「ポンププローブ型 XAFS 測定を用いた半導体-助触媒間のキャリア移動」

15時45分～16時 休憩

16時～16時30分

Zaki N. Zahran

Faculty of Engineering, Interdisciplinary Research Center for Carbon-Neutral Technology,
Niigata University

“Carbon dioxide reduction: Importance, cutting-edge, and advances”

16時30分～17時

松原 幸治、中倉 満帆

新潟大学 工学部、カーボンニュートラル融合技術研究センター

「集光照射多孔体の連成熱伝達の基礎研究とソーラー炭酸ガス熱化学分解への応用」

17時～17時05分

閉会挨拶